

10 月子どもアート教室

企画：九州産業大学美術館学生ボランティア

発行：古賀市教育委員会青少年育成課



モチーフ（題材）をよ〜く観察して、見たままのカタチや明るさ

暗さをえんぴつを使って紙に描いてみよう！

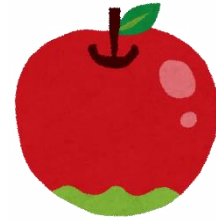
1. 準備するもの



かんさつ 2. モチーフを観察しよう！

よく見たり、さわったりしてみましょう。

どんな感じがしましたか？ わかったことを言葉にしてみよう！



しゅるい も かた つか 3. 2種類のえんぴつの持ち方を使いこなそう！

えんぴつの持ちかた

A: 細かいところを描く



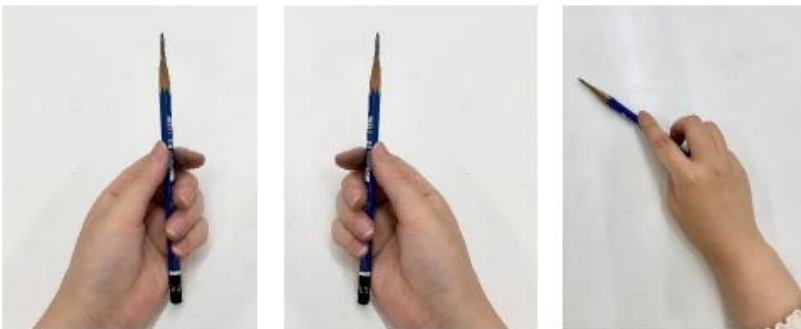
えんぴつをたてる
→力が入りやすく濃く描ける

えが じょうたい
描いた状態



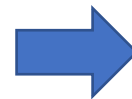
えんぴつの持ちかた

B: 広いところを描く



えんぴつをねかせる→やさしくうすく描ける

えが じょうたい
描いた状態



4. 実際にモチーフを描いていこう！

ステップ1

じつぶつ すこ おお えが えが
実物より少し大きめに描く！はじめは2Bのえんぴつをねかせて描くといいよ！
しゅうせい えが なんかい えが
修正できるようにうすく描きはじめる！うすく何回か描いてカタチにしていこう！



ステップ2

くら あか み えが
暗いところと明るいところを見つけて描きこむ！



ばん
1番暗いところはどこかな？→1番暗いところはグラデーションの5としよう！
1番明るいところはどこかな？→1番明るいところはグラデーションの1としよう！
目を細めると暗いところがよく見えるよ！

つくえ かげ
机にうつるものの影もいっしょに描いていこう！

ものをかんさつしたときにわかったこと、かんじたこともひょうげんしながら描こう！

もののカタチにそってうごえんぴつを動かしてみるとリアルになるよ！

ステップ3

暗いところと明るいところがしぜんにグラデーションになっているかチェック！

ふしぜんになったら、ゆびでこすったり、ねりけしでなでたりしてみよう！

指でこすったり、ねりけしでなでたりしたあとはえんぴつをたてて描いてみよう！

えんぴつをたてて描くときももののカタチを意識して描こう！

ステップ4
こま
細かいところを
描いていこう！



かげ み かた か えが ばしょ
影の見え方が変わらないように、描く場所や
め せん おな えが
目線は同じところから描くようにしようね☆



さ く ひ ん し ょ う か い

みんなの作品紹介☆

